

米軍輸送機オスプレイ事故の原因究明と安全性の確保を求める意見書

米軍普天間飛行場所属の垂直離着陸輸送機オスプレイが、名護市の海岸で大破した事故については、事故現場は集落からも近くであり、一歩間違えれば市民を巻きこみかねない重大事故を起こす危険性を露呈したものである。米軍が配備を進めるオスプレイは、以前から安全性が疑問視されているものであり、今回の事故からも徹底した原因究明とさらなる安全性確保が求められる。

また、オスプレイについては、国内で低空飛行訓練用7ルートが設定され、そのうちブルールートとして、当市の上空が訓練空域と予定されていることから市民の不安はさらに高まっている。

以上のことから、情報開示も含めてオスプレイ事故の原因究明と安全性の確保を求める意見書を提出する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成28年12月16日

衆議院議長 あて
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣
防衛大臣

飯山市議会議長 佐藤 正夫